

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 備南水道企業団		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地	
本票作成	部署名：工務課				
主たる業種	分類コード	36	業種名：水道業		
事業の概要	水道用水供給事業、配水量：26,720千m <sup>3</sup> /日（過去5年平均） 職員：19人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	酒津浄水場		倉敷市酒津2237番地	
	②	第12号取水井ポンプ盤室		倉敷市酒津2830-2	
	③	第1配水池計器室		倉敷市酒津1730-14	
	④	第4配水池計器室		倉敷市羽島515-2	
	⑤	第2配水池計器室		倉敷市五日市699-3	
⑥	第5配水池計器室		早島町早島4505		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500k <sup>l</sup> 以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 9 所      ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成21年度)			目標年度 (平成26年度)					
	5,415 t CO <sub>2</sub>			5,144 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成21年度) の排出量					
	①	酒津浄水場		5,328 t CO <sub>2</sub>					
	②	第12号取水井ポンプ盤室		65 t CO <sub>2</sub>					
	③	第1配水池計器室		4 t CO <sub>2</sub>					
	④	第4配水池計器室		3 t CO <sub>2</sub>					
	⑤	第2配水池計器室		3 t CO <sub>2</sub>					
⑥	第5配水池計器室		3 t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 配水量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.218	0.207
		kg CO <sub>2</sub> / ( m <sup>3</sup> )	kg CO <sub>2</sub> / ( m <sup>3</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 ( 年度 )	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

・効率的な運転管理により、省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減目標として取り組む。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備。
- ・倉敷市地球温暖化防止活動実行計画を基に環境改善に取り組む。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
酒津浄水場	・送水ポンプ全て、水中ポンプ一部をインバータ化（平成19～21年）

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
酒津浄水場	・運用管理の改善（管理標準の設定・見直し） ・設備更新の際に高効率変圧器等の省電力機器を導入

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・ノーマイカーデーの実施。